



全日本写真連盟

兵庫県本部

〒650-0035 神戸市中央区浪花町60 朝日新聞神戸総局内 Tel.078-331-4144

<http://www14.plala.or.jp/AJAPS/>


春が来て、夏が終わり、秋には、、、

コロナの終息はいつになるのか予想が付きません。県本部でも早く撮影会を実施したいところですが、なかなか踏み出せません。安全、安心の声が聴けるまで待機の状態です。こんな中ですが各コンテストは従来通り実施しています。前号でお伝えできなかった課題コンテストの課題は「雨景・霧景」に決まりました。自家プリント、新入会員コンテスト共に多くの方の応募をお待ちしています。

昨年度、皆様からお寄せいただいた「思い入れの写真」、昨年度の入賞作品は今年度の入賞作品展に展示させていただきます。ご迷惑をおかけしておりますがご理解の程よろしくお願い致します。

頑張っています！



入江健二さん 写真は出会い、被写体、シャッターチャンスとの出会いです。カメラをできるだけ持ち歩いて、チャンスを逃さずシャッターを切ればよい写真は自ずと生まれると思います。写真は更に人との出会いの強い味方でもあります。友人の導きで中国へ何度も訪れ、個展を開くことが出来たのも、すべて写真の縁でした。連盟の新米委員として出会いを大切に活動のお手伝いをしていきたいと思っています。



藤田佳郎さん 撮れる時に、撮れるものを、撮れるように、とシャッターを切っていますが、その折々の出会い（合）いの喜びや感動が写真を楽しむ原点です。新委員として少しでもお役に立てればと思います。よろしくお願いいたします。

個展、支部展のご案内

野水正朔作品展	8月31日(火) - 9月26日(日) 10:00-17:00	JCII PHOTOSALON 東京
フォト99支部写真展	8月31日(火) - 9月5日(日) 10:00-17:00	イーグレひめじ市民ギャラリー
かけはし支部写真展	9月9日(木) - 14日(火) 11:00-18:00	神戸デュオぎやらりー
姫路地区委員展	9月28日(火) - 10月3日(日) 10:00-17:00	イーグレひめじ市民ギャラリー
フォトひまわり、フォトいちまる合同展	9月28日(火) - 10月3日(日) 10:00-17:00	イーグレひめじ市民ギャラリー
武本富重写真展	9月28日(火) - 10月3日(日) 10:00-17:00	イーグレひめじ市民ギャラリー
フォトさんさん展	10月5日(火) - 10日(日) 10:00-17:00	西宮北口アクター西宮ギャラリー
フォト宝塚展	10月7日(木) - 12日(火) 10:00-17:00	宝塚南口国際・文化センター
フォト・2020支部展	10月7日(木) - 10日(日) 10:00-17:00	西宮アプリ甲東4階
夢見人支部写真展	10月12日(火) - 17日(日) 10:00-17:00	イーグレひめじ市民ギャラリー
新世紀支部写真展	10月26日(火) - 31日(日) 10:00-17:00	イーグレひめじ市民ギャラリー

地区便り

兵庫県は摂津、丹波・但馬、播磨、淡路の国からなるようにそれぞれの地域に特性があります。県本部の支部も阪神地区、神戸地区、姫路地区と別れています。その特徴をお知らせします。

阪神地区

クラブの現状：クラブ数 11 会員数 94人

例会会場：西宮市7カ所、宝塚市2カ所、尼崎市1カ所、神戸市灘区1カ所、川西市1カ所
例会は毎月と隔月のクラブがあります。

撮影会は京都、大阪、神戸、奈良、滋賀と交通の便がよいので電車で行く撮影が多い。

写真の内容は風景・スナップ・心象風景などいろいろあり自由です。

例会作品は、2Lサイズの自家プリントでしているところが多いです。

クラブ展については額装で、サイズは半切、A3、A3ノビで、組写真をしているクラブが多いのが特徴です。

皆さん、よそのクラブ展の作品をもっと見てください。（田中泰平）



結成5年の記念に発行
フォトピビア支部写真集

姫路地区

姫路地区は現在15支部あり、支部会員は156名です。例会、撮影会を隔月で行っている支部が多いです。特徴としては、初心者教室を母体としている支部が多く、例会、撮影会を隔月で行っています。熱心な指導者が多く切磋琢磨して活動しています。

今はコロナ禍でイベント・祭事は中止でなかなか行くことが出来ませんがスナップ、ネイチャー、と幅広く各自の個性が生かせる活動をしています。その成果としてイーグレひめじを中心に展覧会を隔年で開催している支部が多い。従って各支部間との交流も多くあり、写真を楽しみ、また生きがいとして親睦と播磨地方の写真文化活動活性化を計っています。（山本雅也）

神戸地区

神戸地区は現在12支部あり、支部会員数は112名です。それぞれの支部を9名の委員・参与が分担し指導を行っています。発足53年の淡路支部をはじめ、発足40年、30年近くの6支部、あと10年から15年の5支部とそれぞれにキャリアも積み重ねてきました。ほとんどが毎月例会と撮影会を行い、若干は隔月の支部もありますが、支部内会員同士は輪がうまく保たれ、お互いの個性を大切にしながら切磋琢磨し。各コンテストに挑んだり、作品展の開催を通じて他の支部会員との交流の機会を持っています。共に写真の傾向は拘らず多ジャンルに及び、且つ各支部独自の特徴も発揮できるよう努力をしています。（垣村早苗）

昨今の写真界全般に言えることですが 高齢化と時代の変遷による写真表現の媒体が変わってきたことにより、団体に所属する会員数の減少が大きな問題になっています。しかし同じ趣味を持った仲間との触れ合いを大切に互いにステップアップできる支部（クラブ）活動を今後も維持しさらに輪が広がることを、そして未だコロナ禍にあり不自由を強いられている現状から一日でも早く脱却し元の生活に戻ることを願ってやみません。（編集・総務）